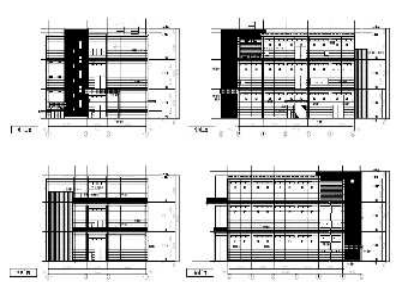


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株IJTT海老名工場開発実験棟新築工事	階数	地上5階地下0階
建設地	神奈川県海老名市上郷4丁目2719-15、2719-16、2358-3	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	2,860 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,880 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2022年6月10日
敷地面積	2,164 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社梶浦暁建築設計事務所
建築面積	978 m <sup>2</sup>	確認日	2022年6月16日
延床面積	2,859 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社梶浦暁建築設計事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** **Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

**LR 環境負荷低減性** **LR のスコア = 2.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		<b>その他</b> 特になし。
<b>Q1 室内環境</b> JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。 居室の換気量は30m <sup>3</sup> /h以上。自然換気有効開口面積が居室床面積の1/30以上。	<b>Q2 サービス性能</b> 0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし。
<b>LR1 エネルギー</b> BPIm = 0.94 LED照明設備を導入。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率が、一般的な建物に対して91%。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される